

道路のユニバーサルデザイン化推進のための  
参考事例集

平成31年2月

国土交通省道路局環境安全・防災課

## はじめに

急速に高齢化が進む我が国では、誰もが安全で安心して社会参加するために、高齢者や障害者等はもちろん、歩行者の誰もが安心して円滑に移動できる歩行空間の整備が急務となっている。

我が国では、高齢者、身体障害者等の自立した日常生活及び社会生活を確保することの重要性の増大等を背景として、平成 6 年に旧ハートビル法が、平成 12 年に旧交通バリアフリー法が制定され、高齢者、身体障害者等を対象とするバリアフリー化の取組が進められてきたところである。その後、より総合的・一体的な法制度を構築することにより、高齢者、障害者等の日常生活及び社会生活における移動上及び施設の利用上の利便性、安全性の向上を図ることが必要となってきたことから、平成 18 年に両法を統合・拡充した現在のバリアフリー法が制定され、同法に基づき、段差の解消や視覚障害者誘導用ブロックの設置など、公共交通機関、公共施設及び建築物のバリアフリー化が一定程度進展した。

こうした中、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されることになり、これを契機として、すべての国民が共生する社会の実現、さらには「一億総活躍社会」の実現を目指し、全国において更にバリアフリー化を推進することが必要になっていることから、改正バリアフリー法が平成 30 年 5 月 18 日に成立した。改正内容は、市町村が駅、道路、公共施設等の一体的・計画的なバリアフリー化を促進するための方針を定める「マスタープラン制度」（移動等円滑化促進方針）の創設や、駅などに加え、道路や建築物等を含む幅広いバリアフリー情報の提供を推進するなどであり、益々地方公共団体の役割が重要になっている。

また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として策定された「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」においては、障壁の除去（バリアフリー）にとどまらず、多様な人々が利用しやすいようあらかじめ都市や生活環境をデザインする考え方（ユニバーサルデザイン）に基づく社会づくりを目指すこととされている。道路行政においても、従来から歩行空間のバリアフリー化を進めており、段差等の物理的障壁の除去にとどまらず、ユニバーサルデザインの考え方に基づく道づくりを推進している。

これらを踏まえ、地方公共団体における更なる道路のユニバーサルデザイン化の推進に向け、全国の地方公共団体における多様な取組を共有することによる技術力の向上、地域や利用者のニーズに応じた効率的な整備の推進を目的として「道路のユニバーサルデザイン化推進のための参考事例集（平成 31 年 2 月）」としてとりまとめた。

本参考事例集の活用により、道路のユニバーサルデザイン化が着実に推進することを期待する。

## 目次

1. 基本情報 .....	1
1.1. ユニバーサルデザイン化の必要性.....	1
1.2. ユニバーサルデザイン化推進の枠組み.....	3
2. 他施策と連携したユニバーサルデザイン化事例 .....	8
2.1. 観光推進施策と連携した事例（岐阜県高山市） .....	8
2.2. 美観地区における観光施策と連携した事例（岡山県倉敷市） .....	23
2.3. 姫路駅周辺地区におけるコンパクトシティ施策と連携した事例（兵庫県姫路市）	36
2.4. 松陰神社通り周辺地区におけるまちづくり施策と連携した事例（東京都世田谷区） .....	42
2.5. 子育て支援施策と連携した事例（大阪府大東市） .....	51
3. 利用者ニーズを踏まえたユニバーサルデザイン化の進め方事例 .....	55
3.1. 利用者と連携した PDCA サイクルの確立事例（大阪府豊中市） .....	55
3.2. 道路のユニバーサルデザイン化情報を提供している事例（東京都台東区） .....	61
3.3. 相模大野駅周辺地区における道路現況や利用者ニーズを踏まえた面的整備事例（神奈川 県相模原市） .....	63
3.4. 東福寺地区における道路現況や利用者ニーズを踏まえた面的整備事例（京都府京都 市） .....	65
3.5. 視覚障害者と車いす使用者のニーズを踏まえた歩道段差の工夫事例（埼玉県熊谷市） .....	68
3.6. 利用者ニーズを踏まえた歩道段差の工夫事例（鳥取県） .....	70
4. 民間と連携したユニバーサルデザイン化事例.....	72
4.1. 民地を活用した歩行空間確保事例（神奈川県鎌倉市） .....	72
4.2. 歩道状空地の確保事例（東京都三鷹市） .....	73
4.3. 上大岡駅・港南中央駅周辺地区における歩道と公開空地の平坦性を確保した整備 事例（神奈川県横浜市） .....	74
4.4. 一般国道 1 号における道路外利便施設に関する協定事例（神奈川県横浜市） .....	76
4.5. 民間主導の休憩施設ネットワーク化事例（埼玉県戸田市） .....	77
4.6. 寄付金による歩道上休憩施設整備の事例（福岡県福岡市） .....	79
5. 整備の方法と留意点に関する情報 .....	80

5.1. 無電柱化と一体となった整備事例.....	80
5.2. 整備の際の留意点 .....	85
6. 道路の移動等円滑化基準附則（経過措置）の活用事例 .....	90
6.1. （附則2）歩道に代えて車両速度抑制対策を実施して歩行空間を確保した事例 ..	90
6.2. （附則3）歩道幅員 1.5mまでの縮小.....	96